

能登地区実践交流会

この度、石川県教育工学会研究部主催の実践交流会が能登地区で行われることになりました。何か授業でやってみたい！と思っている方、ITを使った授業と言ってもどんなことをしたらいいの？と思っている方など、まずはいろいろな実践発表を聞いてみませんか。

明日からの授業にすぐ役立つ話やデジタルコンテンツを使った授業のコツなどが盛りだくさん！皆様のお越しをお待ちしております。

日 時 12月3日（土） 10:00～12:00 （受付 9:30～）

場 所 徳田公民館コミュニティ（徳田小学校同敷地内）

七尾市中挾町リ部23番地 0767-57-1252

10:00～ 開会・オリエンテーション

10:05～ 実践発表 10分プレゼンによる実践発表4本と質疑応答

白山市立美川小学校 井表照雄先生

「良感（量感）を育てる算数的活動！～体と心を使って、かさ・長さの学習をしよう～」
・「楽しくて、分かる算数！」の授業を目指して、クイズ形式にしながら測定する活動をたくさんとりいれました。長さの学習では、m～kmまでじゃんじゃん測りました。「関心・意欲」を喚起するために、ちょっとパソコンとプロジェクターも使ってみました。アナログ的な活動とデジタル的な活動をうまく混ぜると、子どもたちは乗ってきます。

金沢市立浅野川小学校 青江弘義先生 「わり算がわかる自作パソコンソフト」

・4年生算数の2けたのわり算筆算ソフトです。わりざんの筆算は子どもたちの苦手な計算のひとつ。習熟の個人差に応じたいろいろな機能がついているので、商を立てる・かける・ひくの筆算技能をつけるための授業実践に多様に活用できます。おまけにWebから簡単ダウンロード可能。実践の一端を紹介します。

金沢市立戸板小学校 泉紀恵先生

「わかりやすく話すことをどう教える？～わかりやすい話し方をディベートで教える～」
・わかりやすい話し方として、声の大きさやアイコンタクトなどを教えることはできても内容の指導は難しいものです。ディベートを材料にいくつかのステップを考えてみました。

金沢市立大徳小学校 飯田淳一先生

「書写の時間で使えるデジタルコンテンツ教材作成の試み」
・字形や筆遣いなどが、実際に書いているようにイメージできる毛筆練習デジタル教材。石川書写書道教育連盟の先生方の協力で、デジタルコンテンツ化を目指しています。その取り組みの一端を授業実践を交えて皆さんにご披露します。

11:05～ 11:15 休憩タイム ホットな飲み物とお菓子を囲んで…

11:15～ 11:55

講演「ITを活用した授業の成功・失敗のカギ」

金沢市立新神田小学校 村井万寿夫先生

ITを活用した授業を設計する際の成功・失敗のカギや情報活用能力をはぐくむ授業の成功・失敗のカギについて、独自の理論や実際の授業をもとに、分かりやすく講演します。

11:55～ 12:00 閉会

資料代 300円 石川県教育工学会の会員の方は無料です。